Creative Enzymes®

ビノレルビン酒石酸塩

Cat. No. CEI-0562

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	強力な抗有糸分裂作用および抗腫瘍特性を示す半合成のビンカアルカロイドです。その主な作用機序は、微小管の動態を抑制することであり、これにより有糸分裂の停止と最終的な細胞死が引き起こされると考えられています。微小管不安定化剤として作用します。高濃度では、微小管の脱重合と有糸分裂紡錘体の破壊を刺激します。臨床的に関連する低濃度では、ビノレルビンは有糸分裂の進行を阻害します。その主な標的はチューブリンと微小管です。タキサンとは異なり、可溶性チューブリンに□して結合が不十分なタキサンとは異なり、ビノレルビンは可溶性および微小管関連のチューブリンの両方に結合することができます。

製品情報

外□	白からオフホワイトの固体
CAS登□番号	125317-39-7
分子式	$C_{45}H_{54}N_4O_8.C_8H_{12}O_{12}$
化学名	3′,4′-ジデヒドロ-4′-デオキシ-C′-ノルビンカレウコブラスチン [R-(R*,R*)-2-3-ヒドロキシブタン二酸塩 (1:2)塩], 5′-ノランヒドロビノブラスチン酒石酸塩, KW-2307, NVB, ナベルビン酒石酸塩
分子量	326.35
純度	>HPLCによる98%
標的	DNMTs
溶解度	DMSO (100 mM)

保管・発送情報

保存方法	-20 センチグレード
輸送条件	ジェルパック